

# マザーボードに CPUを取り付ける

組み立てに必要な作業スペースや、使用する工具などを用意したら、マザーボードにCPUを取り付けよう。CPUの取り付け作業は、慎重に行いたい。

## 02. マザーボード、CPUの準備

### 02-1 ▶マザーボードのマニュアルを用意



◀マザーボードの箱。本構成では付属品などを出したあとに、作業台としても利用する。



◀箱の裏面などにあるQRコード（アスロックロゴ）※1を読み込んで、ウェブにアクセス。



◀製品ウェブを「Support」「Manual」と進み、日本語マニュアルを開こう。

### 02-2 ▶付属品、マザーボードを取り出す



◀付属品の有無を確認後、必要なものを取り出す。本構成では、無線アンテナを取り出す。



◀帯電防止袋からマザーボードを取り出す。出したマザーボードは、帯電防止袋のうしろに置く。



◀ここは箱の上に梱包紙を敷き、CPUなどを取り付ける際の作業台として、使用した。

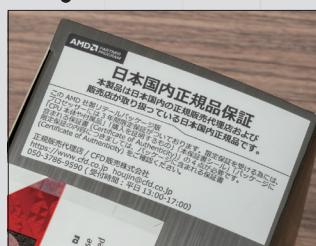
### 02-3 ▶箱からCPUを取り出す



◀Ryzen CPUの箱から、ブリストパックに収まっているCPU本体を取り出す。マザーボードに取り付ける工程(03-3)まで、このまま置いておく。



### 国内正規代理店保証の 有無は一目瞭然



日本AMDの3年間保証を受けられるRyzen CPUの箱には、国内代理店保証シールが必ず貼られている。保証を受ける際は、このシール(箱)に加え、購入証明を購入店または、国内正規代理店に持参、送付する必要がある。

## COLUMN

### 箱などは保証に必要、 捨てずに保管しておこう

保証書(シール)とレシートなどの購入証明に加え、ショップの初期不良交換時には、箱や付属品などが、必要となることが多い。修理時の送付なども考え、組み立て後しばらくは、箱などはすべて残しておくのが、望ましい。



↑↑製品保証書(シール)は、箱や包装に貼られていることが多い。

### 箱を捨てる際は要確認



※1 <https://www.asrock.com/mb/AMD/B850%20Pro%20RS%20WiFi/index.jp.asp>